

2022年度 第5回奈良市陸協記録会

10月10日(祝、月)

＜競技注意事項＞

★本大会は、2022年度日本陸上競技規則並びに、本大会申し合わせ事項によって行う。

★トラック競技について

- ・召集は現地において15分前に行う。
- ・不正スタートを行った競技者は一回で失格となる。(四種競技を除く)
- ・100m.200m.400m.ハードル競技、リレー競技(混成競技を含む)については、写真判定装置を使用するので、自分の走るレーンの数字が書かれたレーンナンバーカードをつける。

レーンナンバーカードは

- ・奈良県中学校…各団体で準備する。
- ・奈良県以外の中学校及…出来るだけ各団体で準備する。出来ない場合は白テープを貼り付ける。(100mスタート付近で準備)

- ・一般、高校については、レーンナンバーは必要でない。(800m以上の種目は必要です。)
- ・800m.1500m.3000mについては、主競技場で写真判定で行う。ゴールの後、順位の確認を受けること。レーンナンバーの書かれた白テープを右腰に貼り付けること。
- ・100mは第1レース記録上位者による第2レースを行う。
但し、競技時間が遅れている場合は行わなかったり、組を減らせて行うこともある。
- ・短距離種目では、スタート前の練習は禁止とする。スターティングブロックを合わせたら、後方に下がり合図を待つこと。スタート位置後方にスターティングブロックを用意してあるので、招集が終わった組の競技者は使用して練習してもよい。

★跳躍競技について

- ・召集は現地において20分前に行う。
- ・走高跳における、バーの上げ方
中学男子(四種含む) ……1m20-25-30-35-40-45-50-55-60-63…以降3cmずつ
中学女子(四種含む)…1m10-15-20-25-30-35-40-45-48-51…以降3cmずつ
一般・高校男子…1m45-50-55-60-65-70-75 … 1m90-93以降3cmずつ
一般・高校女子…1m30-35-40-45-50-53-56-59…以降3cmずつ
- ・男女走幅跳、三段跳びについては、トップ8で6回の試技が出来る。

★投てき競技について

- ・召集は現地において20分前に行う。
- ・トップ8で6回の試技が出来る。
- ・ヤリの検定は、10:00～12:00 用器具庫(ゴール側)において行う。

★その他、注意事項

- ・スタンドには絶対にスパイクで昇らないこと。
- ・レーンナンバーテープは使用後、必ず元の位置に戻すこと。
- ・メイン競技場芝生内は競技以外で立入らないこと。
- ・ゴミは各参加校、参加団体で持ち帰ること。
- ・スタンド、トイレ等にゴミを放置しないこと。